

【よくあるご質問】



Q 面会はできますか？

A 面会は可能ですが、条件があります。総合周産期母子センターは免疫力の弱い赤ちゃんやお母さんを感染から守るため独自の面会基準を設けています。詳細はスタッフにお尋ねください。また感染症の流行等により面会基準は変更します。

Q 夜間でも受診できますか？

A 緊急時の対応は 24 時間行っています。当院に通院されている方には緊急時に連絡する電話番号をお伝えしますので産婦人科外来や助産外来でおたずねください。電話で相談し、必要時には受診していただきます。緊急受診時は、アクセサリー類は外し、メイクも可能な限り落としてから来院してください。また入院の可能性に備えて入院準備物品を持参してください。

Q 手が浮腫んで指輪が外れないのですが大丈夫ですか？

A 経膈分娩予定の方でも帝王切開術に切り替わることもあります。手術時にアクセサリー類は除去する必要があるため、必要時には指輪を切断除去させていただく場合もあります。アクセサリー類の除去に時間を要し、手術が遅れる可能性もあるため、妊娠中むくみが気になり始めたら外して保管しておきましょう。

Q マタニティ講座（母親学級）はありますか？

A 経膈分娩編と育児編の2回実施しています。ご主人と一緒に参加出来ます。開催日や日時については、外来に掲示しています。

Q フリースタイル分娩はしていますか？

A 当院は、仰臥位分娩が基本になります。赤ちゃんが生まれる直前までは、好きな体勢で過ごしていただくことができます。



Q 和痛（無痛）分娩はできますか？

A できます。事前予約など条件がありますので、詳しくは外来医師にお尋ねください。

Q 出産の時に点滴をしますか？

A 出産時に起こるトラブルにすぐ対応できるよう、全ての産婦さんに点滴をします。赤ちゃんが生まれた後に、母体に子宮収縮剤を投与します。

Q いきんだ時にうんちが出てしまわないか心配です

A いきんだ拍子に便が出ることは、よくあります。むしろ上手にいきむことができている証拠です。赤ちゃんに影響がないようすぐに取り除きますので、気にする必要はありません。

Q 尿道に管を入れて、おしっこを出すことはありますか？

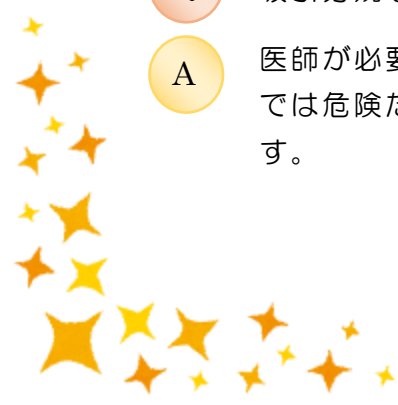
A 膀胱に尿が貯まっていると、赤ちゃんが産道をおりてくるのを妨げます。また陣痛が弱まることがあります。助産師が必要だと判断した場合、尿道から管を入れておしっこを採ります。

Q 会陰切開はしますか？

A 赤ちゃんの頭がつかえてお産が長引いた時や、赤ちゃんがしんどいサインを出している時など、医師が必要だと判断した場合は行います。会陰切開をする時は事前に説明をします。処置時は局所麻酔をして、抜糸が不要な糸で傷を縫います。

Q 吸引分娩などの処置はしますか？

A 医師が必要だと判断した場合のみ、吸引分娩を行います。また、経膣分娩では危険だと医師が判断した場合、緊急で帝王切開術を行う場合があります。





Q 出産後のスケジュールを教えてください。

A 「出産後のスケジュール」を参照してください。
※産後経過によってスケジュールを変更することがあります。

Q 母児同室はできますか？

A 赤ちゃんの管理方法が産科管理であれば、出生直後から母児同室となります。小児科入院であれば、小児科医の診察で問題がなければ最短で出生後48時間経過してから、母児同室をすることができます。お母さんや赤ちゃんの体調によっては、母児同室の開始が遅れたり、途中で母児同室ができなくなったりすることがあります。

Q 立ち会い分娩は出来ますか？

A 立ち会い分娩を実施しています。条件がありますので、詳細はスタッフにお尋ねください。帝王切開の立ち合いは実施しておりません。

Q 退院の日は赤ちゃんと一緒に帰れますか。

A 赤ちゃんの状態によっては母児同時退院が難しい場合があります。また同日の退院でも、小児科入院の児は検査や診察がありお母さんより退院時間が遅くなります。

